

ネット利用ルールづくりの合同ワークショップに、中学校・高校 15校の代表生徒が参加しました。

埼玉県教育委員会では、「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」と題して、中学生、高校生によるネットトラブル防止のための「ネット利用ルールづくり合同ワークショップ」を開催しました。（平成30年8月20日（月）埼玉県県民健康センター）

平成30年度「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」活動推進校（15校）

中学校（6校）			高等学校（9校）		
上尾市立大石南中学校	加須市立加須平成中学校	川口市立戸塚中学校	上尾南高等学校	いずみ高等学校	岩槻商業高等学校
所沢市立山口中学校	三郷市立栄中学校	県立伊奈学園中学校	浦和工業高等学校	浦和西高等学校	栗橋北彩高等学校
			所沢高等学校	新座総合技術高等学校	羽生第一高等学校

15校からワークショップに参加した66名の生徒は、埼玉県教育委員会から「『私たちのネット利用ルール』づくりアンバサダー」に任命されました。その後、デジタルアーツ株式会社 工藤 陽介 氏の指導のもと、グループごとに3つのテーマについて話し合い活動を行い、ルールを作成し、発表しました。

参加した生徒からは、「他校の生徒の意見が自分と違うものが多くて驚きました。」「とても内容が濃く、学ぶことが多かったです。」等の感想がありました。



アンバサダーの任命



指導をする工藤さん



話し合い活動



ある班の模造紙



各班による発表

＜アンバサダーが作成したルールの例＞

テーマ1「ネットいじめ」

「事前に自分が信用できる人を作っておき、つらくなる前に相談して、気持ちを軽くしよう。」

テーマ2「ネット上で知り合った人に会う」

「趣味が同じで信用できそうな人ならOK。ただし、友達や家族と一緒にイベントの時だけ会う。また、防犯グッズを必ず持ち歩く。」

テーマ3「ネットへの写真・動画の投稿」

「目的をはっきりさせ、本人の許可をもらってある写真や動画をLINEグループに投稿する。また、無理に許可をとらないこと。」



合同ワークショップでアンバサダーが考えたルールを参考に、今後各校で、『私たちのネット利用ルール』を作成したのち、保護者、地域、他校にルールづくり活動を広めていきます。